

事業報告書	事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・新制度園への移行準備 ・家庭教育の重要性の発信・・・食育活動において市の健康増進課に講師依頼/保護者自身の健康について考える機会をつくる ・子どもの環境、発達について・・・課題のあるお子さんについて市の巡回相談を利用 子ども理解を深める 	
	予算編成の基軸	<ul style="list-style-type: none"> ・経緯的に厳しいため経費はなるべく抑える ・預かり保育を市の一時預かり事業として申請 	
	具体項目	内 容	
1	教育計画	満3歳児教育の充実	満3歳からの入園を通して、子ども達は早くから園に慣れ子ども同士のかかわりが進む。今後、子育て等について親同士が話をしたり相談する場を儲けたい。
		小学校との接続	曳馬小、上島小との意見交換がすすみ、小学校の授業の様子を職員が見る機会を持つことができた。不登校児の増加に対する園としての対応を今後考えていきたい。
2	研究計画	指導方法のスキルアップ	昨年度の園内研修を継続させオンライン研修も併用し指導能力のスキルアップを諮る。夏季保育の機会を利用して、自由保育での環境設定について体験的に学ぶ。
		教員同士の意見交換により行事を決める	リフレクションシートを取り入れ、教員同士の意見交換を行う機会をつくった。行事等ではなく普段の姿から子どもの理解を進める体制を充実させていきたい。
3	地域連携計画	地域とのかかわり	<p>地域の自然に対して教員の理解を今後はかる必要がある。理解を深めたいとする教員が多い。</p> <p>敬老会で子ども達の歌、組体操を披露させていただいた。老人ホームのクリスマス会に参加させていただいた。</p>
	施設設備計画	園庭整備 職員室エアコンの入れ替え	<p>大型遊具の安全性に課題があったため交換した。費用面からリースによる。</p> <p>職員室のエアコンが老朽化により故障。入れ替えるが、電源が度々落ちる。2月にエヌテックに北園舎の屋上の様子をみてもらう。6年度に改修必要。</p>
5	管理運営計画	教員資質向上 職員の役割分担の再編成	<p>発達支援教育において子どもを中心に保護者と支援計画を作る</p> <p>新制度園に移ることを前提に中堅職員の責任や役割を整理し中堅の職員においてマネジメントの考え方を学ぶ</p>
6	財務計画	施設の多機能化を視野に入れて、シミュレーションを多くとり今後の判断に生かす	新制度園への移行を前提に運営についてきめ細かく情報収集を行った。